1 園目標

身体をしっかり動かして、感性豊かに・元気で意欲のあるこども 自分の思いが素直に表現できるこども お友達と楽しく遊ぶことが好きなこども

2 今年度の主な取り組み内容

	重点的な取組状況
保育	毎日の生活の中で、個々の成長に合わせながら生活習慣、あそびを大切にしてきた。季節を感じる散歩に出かけたり、室内では、リズムや肋木・斜面等設置しこどもの身体づくりが楽しくできるような取り組みをしてきた。野菜を育て給食室で調理をしてもらったり、新型コロナ感染拡大防止対策として1人で完結できるごますりなど行い、食べることへの興味関心を応ばた
職員	職員間で子どもたちにとって何が大事かを考え、保育内容・行事の見直しを行っていった。 こどもの個々の発達を見つめることを大事にしていった。第三者評価を受審するにあたり、 全職員で取り組んだことで保育園の役割、保育の大切さを振り返ることが出来た。
保護者	園の様子を明確に知ってもらい、子どもの成長を共に喜びあえる関係を築けるように意識して伝えた。新型コロナウィルス感染症の防止対策の理解と協力が伝えられるように発信していった。保護者にも第三者評価のアンケートを提出してもらえるようにお願いをした。
園全体	新型コロナウイルス感染症により、クラス閉室することもあった。。施設の老朽化がみられ、設備の点検なども意識して行うようにした。子どもたちはもちろん、保護者が安心して預けられるように、ヒヤリハットや事故報告の共有を行い、安全に過ごせるように心がけた。

3 今後の取り組み

重点的な取組	内容
保育	新型コロナウィルス感染症が5類に移行すると思うが、感染症の拡大防止対策を
	講じながら、子どもたちの発達・成長に必要な手立てを工夫しながら保育を組み立
	てていきます。
職員	職員間で連携を取り、こども一人ひとりが、健やかに成長できるように保育の
	質の向上を目指します。職員も学習できるように、積極的に研修を受講し資質向上
	を目指します。保育の振り返りを行い、検証を行えるようにしていく。
園全体	子どもの成長発達にとって大事なこと、大切にしたいことは何かをしっかり見つ
	めていきます。子ども同士縦のつながりも大事にしていきたいです。施設の老朽化
	部分を確認し、安全な環境づくりをします。
保護者	保護者と共に子育て・保育を行いこどもに保護者会活動も、集まっては難しいか
	もしれないが、園との連携も取れるようにしていきます。保育内容をしっかり伝
	え、保育の理解が得られるようにしていきます。